

生命科学補講 (Supplementary Life Science Lessons)					担当教員	
					教授	長澤 一樹
					教授	小田 真隆
					准教授	高山 健太郎
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	講師	開 章宏
補習	1年次 前期		0単位		助教	鴨志田 剛

【概要】

大学入学以前に高校生物を履修してこなかった学生は、履修してきた学生と比較して、大学入学後の生物系科目の講義内容の理解に困難を伴う場合が多い。そこで、生命科学および生物系専門科目の学習にあたり、最低限必要となる知識の修得を支援することを目的として、生命科学補講を開講する。

【授業の一般目標】

生命科学補講は、生命科学の講義の理解を支援し、深めるためのものと位置づける。

受講対象は、入学直後の試験成績に基づいて指名された学生とするが、生命科学の基礎知識の整理を目的とする受講指名されなかった学生も歓迎する。

基礎知識の修得には自己学習は欠かせないが、それだけでは理解が困難と思われる事項を重点的に解説する。基本的にはメールなどで受けた質問の解説を中心に補講講義をすすめるので、積極的に質問してほしい。

【準備学習(予習・復習)】

該当する教科書の領域を読み、重要項目を把握するとともに疑問点を明確にした上で講義に臨むこと。受講後は、教科書、ノート、配布資料などを活用し復習すること。

【実務経験】

長澤一樹 業種:病院

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
---------	--------------------------

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	生命科学 第5版	東京大学生命科学教科書編集委員会 (編)	羊土社
	薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 第4版	増澤俊幸・河村好章 (編)	廣川書店
参考書	生物学入門	石川 統	東京化学同人
	The Cell細胞の分子生物学	中村・松原 (監訳)	ニュートンプレス